

よりそう

Side by Side



第56号

編集責任 進谷

編集担当者 進谷

柔道整復師として海外協力隊へ

マッサージといえばあんまのほか、タイマッサージやハワイのロミロミなど、海外でも様々な方法があります。日本独自のマッサージのひとつが、柔道整復術。柔術の技術を用いて骨折、脱臼、捻挫などの損傷に対し、人間の持つ自然治癒能力を最大限に発揮させる治療術です。そんな整復術の資格を持ったマッサージ師が、今週まごころネットで活動しました。

JAICA（国際協力機構）のメンバーとして参加した、福島県東白川郡出身の安部勇次さん。柔道三段です。2004年、高校3年の時、広島で行われたインターハイに福島県代表で出場しただけあって、今でも181cm、103kgの堂々たる体躯です。

4人兄弟の末っ子の安部さん、小学校時代はサッカー少年だったとか。ゴールキーパーで「ドイツのオリバー・カーンに憧れた」そうです。ところが、中学生になると兄3人が柔道をやっていたこと、それに「サッカーはチーム戦だけれど、柔道は個人名で表彰される」という家族の説得(?)で、安部さんも必然的に柔道をするはめになったとか。

安部さんは高校卒業後、3年課程の東京柔道整復

専門学校に進学し、柔道整復術の資格を取得。2年間整骨院に勤務しましたが、整復術を海外でアピールしたいこともあり、青年海外協力隊員として2010年3月シリアに赴任し、柔道の指導を行いました。生徒の多くが男子中高生だったそうです。

外国での柔道指導で苦労したことは？「ガム噛みながらやるヤツとかいたんで、まずは道場での規則を教えるところから始めました」と安倍さん。規則を破ったら罰として腕立て伏せ50回を課すなど、スパルタ方式で指導したら、「最初30人いた生徒が10人に減りました(笑)。」その中の一人がシリアの全国大会で3位入賞したなど、近い将来、安倍さんの教え子がシリア代表でオリンピックに出場する日が来るかもしれません。

残念ながらシリアの情勢不安のため、安倍さんは任期途中の4月に帰国しました。まごころネットでは、避難所などを周ってマッサージを行ったほか、患者が自分でできるストレッチ法なども伝授して好評だった安倍さん。現在はシリアの情勢が落ち着くのを待ち、協力隊員として再び海外へ赴任するのを心待ちにしています。

7/9(土) 天気 晴時々曇 気温 20℃～31℃

降水確率 20%

お知らせ 注意事項

求人票に「前書き書いたら必ず参加してください。温泉ツアーの場合も同じです」

シャワー室に電気のスイッチを付けました。節電に協力してください

車を利用する際の注意事項

6月28日に釜石市でボランティアの交通死事故が発生しました。車を利用するときは、特に次の事に注意してください。

① 信号機のない十字路では 確実に一旦停止する

② 前を走っている車がブレーキをかけたなら注意する

③ 一般道でも後部座席に座る人はシートベルトをする

※月曜・木曜は休刊日になります。

7/9(土)ボランティアミーティングはPM5:30～@体育館
7/8(金)の宿泊:112人、活動:124人

まごころ種 募集

くわしくはHPへ